

緊急事故処理 (事故等の通行止時)

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時連絡体制の作成・周知徹底(緊急当番表等) 緊急時は第4倉庫より必要資材を準備する。 保護具の整備 使用車両・機材の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 作業計画書に記載・事務所に掲示・従業員に配布 定期的に、数量・品質を確認する 定期点検・整備の実施
緊急呼び出し	<p>緊急当番は、管制センター又は、NEXCO当番課長から出動の要請があった場合は、社員・協力会社の呼び出しを行う。</p> <p>連絡先: ①事業所長 ②現地確認要員(事故状況の判断が出来る者) ③緊急当番社員 ④その他必要社員 ⑤協力会社関係 ⑥特に必要と思われる関係機関(大型機械・特殊材料等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 場所・状況・必要人員・資機材の確認 事故の規模により、事務所連絡員の呼び出し 呼び出しは当番表に基づき手分けして連絡する 到着は随時対策本部へ連絡する アルコールチェックを行う
本部連絡員	<ul style="list-style-type: none"> 事故状況・災害状況・渋滞・交通規制・近隣地域等の状況把握 必要人員・資材・機材の把握 現地情報の収集と報告 現地への作業指示・事務所連絡員への指示 	<ul style="list-style-type: none"> 現地責任者・連絡員と連絡を密に取り、作業班の動向を把握する 現地情報は、NEXCO本部に逐次報告する 作業指示・追加材料指示は確実に行う 通行止め解除の方法を各関係機関と協議し実施する。
現場責任者(現地責任要員)	<ul style="list-style-type: none"> 緊急当番から要請があったら、直ちに出勤しメンテ連絡車で現地確認へ出動する(出勤前に本部と打合せを行う) 現地状況・必要人数・車両・資材等必要な物を把握し本部ならびに事務所へ連絡する 現地の作業進捗状況を適宜NEXCO現場責任者や本部へ連絡すると共に、追加の必要な資機材を調査し本部へ連絡する NEXCO現場責任者・高速隊の指示、作業方法を作業員に指示し、円滑に進行するよう指導・監督を行う 二次災害の防止を考慮して、作業を進める 	<ul style="list-style-type: none"> 現場責任者は腕章を着用し、現場の関係者と作業の打合せを行う。(腕章・発煙筒・懐中電灯はコンテナにまとめて保管) 早期通行止め解除を考慮し、効率的に清掃・復旧作業が出来るよう指示する 緊急開口部や一般道使用の必要性があれば、NEXCO現場責任者・対策本部へ連絡し指示を受ける 指揮系統を確立し、各自の役割を明確にし業務を行う 本線だけでなく、隣接地域の確認も行う デジタルカメラを携帯する
現地連絡員(NEXCOと協議・必要時)	<ul style="list-style-type: none"> 現場作業班の進捗状況を、適宜対策本部へ報告する 現地の状況、必要時間等を常に責任者と打ち合わせし把握しておく 	<ul style="list-style-type: none"> 本部からの問い合わせが多いため、直ちに応答できるよう注意していること 作業状況・交通状況・天候等全体的に把握する
事務所連絡員	<ul style="list-style-type: none"> 必要人員、機械、材料の手配・調達 交代要員、追加機械・材料の確保 廃棄物処理場の手配 緊急作業状況の記録 本社への状況報告 	<ul style="list-style-type: none"> 人員、材料の数量の把握 大型機械、特殊材料等の連絡先の確認 緊急作業時系列の記録

作業班	<ul style="list-style-type: none"> 清掃・復旧作業方法を責任者と充分打合せを行い作業する NEXCO責任者、高速隊、現場責任者の指示に従って清掃・復旧作業を行う 作業記録写真の撮影(特に原因者判明は写真が重要となる) 作業出来高の検測 	<ul style="list-style-type: none"> 二次災害は充分注意する 早期通行止め解除を考慮し、効率的に清掃・復旧作業を実施する 工事用カメラを携帯する
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 基地に帰着したら本部、事務所へ連絡する 材料、機械、車両を片付ける 油処理剤の使用数量、残数量を本部へ報告する 緊急持ち出し資材の整理と補充 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料を満タンに補充する 車両収納時は、確実に誘導を実施する 緊急持ち出し資材置き場を整理し備蓄数量になるよう補充する 不足の処理剤は、NEXCO担当者に連絡し補充する

作業編成(標準)		機材		資材		安全器具・保護具	
						ヘルメット	警笛
						反射(自発光)チョッキ	保護メガネ
						発煙筒	防塵マスク
						黄旗	耳栓

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 本部や現場での打合せは充分に行い、作業内容・分担を全員に周知徹底すること。
 - 車両の誘導は確実に行う。
 - 作業に合った保護具を使用する。
 - 単独行動、勝手な行動は行わない、必ず本部や責任者の指示を受け行動する。
 - 通行止め早期解除を心掛け、全員が効率的に清掃・復旧作業を実施する。
 - 緊急開口部の使用や、本線逆走での運行は特に注意する。(必ずNEXCOに確認し実施する)
 - 連絡・報告・指示は、間違えることの無いよう確実に行う。
 - 事故状況・災害状況の情報収集に努める。
 - NEXCO・高速隊・レッカー業者との連携を心掛ける。
 - 夜間作業の場合は、十分な照明設備を準備する。
 - 悪天候時・夜間等の作業では特に保安対策に留意し、NEXCOと協議して保安員の増員や、保安器具の追加等安全作業に心掛ける。
 - 2万が一、作業手順と異なった状況になった場合は作業を継続せず、次の作業指示を確認し再開する。
 - 夜間、トンネル内での規制作業員は、自発光安全ベストの装着を徹底する。
- 14.一人作業の禁止**